



# JURA

[http://libir.josai.ac.jp/il/meta\\_pub/G0000284repository](http://libir.josai.ac.jp/il/meta_pub/G0000284repository)

城西大学機関リポジトリ

## 「JURA (ジュラ)」

Josai University Repository of Academia

名前の由来は、「ジュラ紀」に栄えた恐竜、森、原生林を意味するラテン語 jura (ユリア) から、学術文献の保管基地として根を張り広がっていくように付けました。



学校法人 城西大学  
城西大学



# 機関リポジトリの展開と 城西大学図書館の活動

城西大学学長 **森本 雅憲**



学術機関リポジトリは、大学が生み出す知的成果を広く社会と共有し、大学の教育・研究・社会活動を社会に還元する役割を担っており、世界中で設置されています。2015年2月現在のopenDOARの統計では、世界のリポジトリ数は2,700以上も存在しています。日本でも、2015年1月末現在389リポジトリが508機関で公開されており、今後ますますその数は増加するものといわれています。

城西大学では、2009年1月より埼玉大学が運用する埼玉県地域共同リポジトリSUCRAに参加し、早くから教育・研究成果の電子的資料を公開してきましたが、その1年後の2010年2月より本学独自の城西大学機関リポジトリJURAを立ち上げました。現在はこのJURAを中心として学内で発行される紀要や年報、学位論文(博士)、科学研究費報告書、公開講座の講演要旨、学外発表論文などの他に大学の広報資料なども含めた、現在約4,500件のコンテンツを城西大学の責任において、図書館が無料で公開・発信するサービスを開始しており、そこには創立者水田三喜男先生の『城西経済雑誌』の「発刊の辞」も含まれています。

機関リポジトリの展開は、上でも述べましたように目を見張る状況にありますが、目的と範囲は個々の大学図書館によって異なる様相を示しています。創立50周年を迎えます城西大学においては、「大学アーカイブ」、「教育(講義)支援」、「図書館内でデジタル化された資料提供」といった機能をどの範囲まで拡大して、その活動を充実させ展開していくのが良いかを検討していく時期に差し掛かっています。勿論、本学が生み出す知的成果を広く社会と共有し、大学の教育・研究・社会活動を社会に還元する役割が効果的になされることを中心として検討されることは言うまでもないことであり、その深化を目指しています。



# JURA登録の流れ

## 登録できるもの

- 学術雑誌論文
- 図書
- 学位論文
- テクニカル・レポート
- 紀要論文
- 研究報告書
- 会議発表論文
- 一般雑誌記事
- 会議発表用資料
- ソフトウェア

## 登録対象者

- 城西大学に設置する、または設置した組織の代表者
- 城西大学に在籍する、または在籍した役員および教職員、その他これに準ずる者
- 城西大学に在籍する、または在籍した大学院学生
- 城西大学に在籍する、または在籍した研究員
- その他統括責任者が認める者

## 登録対象者が提出するもの

- JURA登録許諾書  
(JURAトップページよりダウンロードできます)
- コンテンツの電子版

※JURAへの登録は著作権者の許諾が必要です。  
共著者がいる場合は事前に許諾をお取りください。  
PDF版がない場合、別刷をご提出ください。  
図書館でスキャンしてPDF化します。

登録対象者による手順

大学・図書館による手順

|                               | 提出時                           | 提出先                                        |
|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------------------|
| 公開講座の資料                       | JURA登録許諾書とPDF                 | 生涯教育センター、学務課                               |
| 学外発表論文                        | JURA登録許諾書とPDF<br>(著者版または出版社版) | 学務課 ※学長所管の投稿料申請をしない場合は<br>直接図書館へ提出してください。  |
| 科研費報告書                        | JURA登録許諾書とPDF                 | 教務課                                        |
| 紀要論文                          | —————                         | 各学部事務室・センター<br>印刷業者から発行と同時に図書館へPDF版が納品されます |
| 学位論文                          | JURA登録許諾書とPDF                 | 学部事務室                                      |
| その他<br>パンフレット、ポスター<br>などの広報資料 | JURA登録許諾書とPDF                 | 図書館                                        |

- コンテンツ・許諾書の確認
- 出版元の許諾確認
- メタデータの作成
- JURAへのコンテンツ登録

## 図書館

### 城西大学研究者データベース(<http://researcher.josai.ac.jp/>) との連携

城西大学研究者データベース

研究者自身が、JURAメタデータの **URI** を『城西大学研究者データベース』に入力することにより、JURAにリンクされ本文が閲覧できます。

城西大学機関リポジトリ JURA

いつでも、どこからでもインターネットを利用して、ご自分の執筆論文をダウンロードできます。

メタデータが付与されていることにより、**Google**、**国立情報学研究所 (CiNii, JAIRO)**、**SUCRA**、**OAIster** などハーベストされます。

## 検索キーワードをハイライト



本学の教育・研究の業績を集約し、それをオープンアクセスの形で広く公開するJURAの役割は、大学に対して今日求められているもの、そして今後の発展というものを考えた場合、大変重要であると感じます。

薬学は学際的な分野であり、画期的な新薬を開発し、また人々のWell-beingに貢献するためには、生命科学、工学、医学、農学など様々な形での共同研究が必要であり、そのための第一歩として、本学薬学部のこれまでの研究成果と得意とする分野を分かりやすい形で外部に示す必要があります。また、より大きなプロジェクトに関わっていくためには、薬学部内にとどまらず大学全体としてある程度まとまった教育・研究の方向性を持つことが望まれ、そのためには先ず組織内の我々がお互いをよく知るということも必要です。これらを考えたとき、JURAの果たすべき役割とその重要性は明確です。

JURAを介して、教育・研究組織としての城西大学の魅力が伝われば、海外から本学で学びたいと考える留学生の数も増えていくものと期待できます。JURAを見ると、城西大学の過去・現在・そして未来さえ分かる、というようなものに成長していただければと願っています。

### JURAには何が掲載されているのか

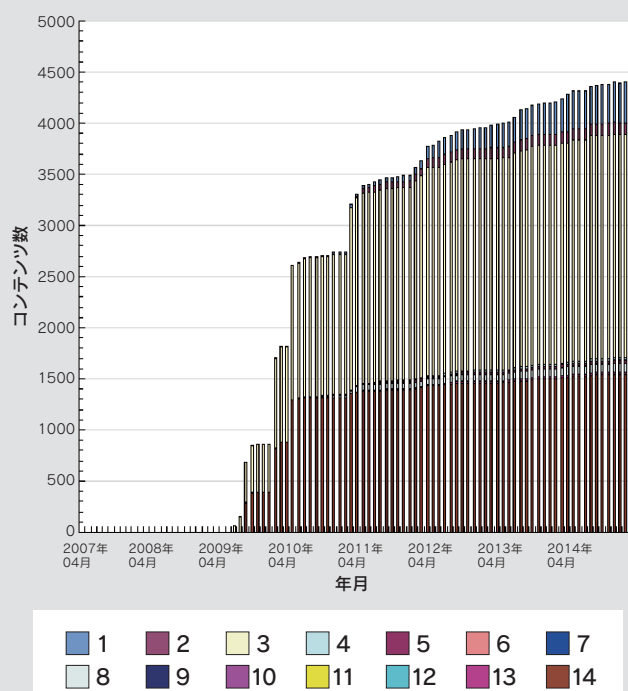
紀要論文、学術論文、学位(博士)論文など、本学に所属する教職員、大学院生、組織が作成したものを対象に登録しています。また、本学の貴重資料、ポスター・パンフレットなどの広報資料も登録しており、本学のアーカイブ(保存書庫)としての機能もあります。登録された各コンテンツには不変のURIが付与されるため、各コンテンツへの永続的なアクセスが保証されています。

#### ●資源タイプ別JURAコンテンツ数内訳(割合)

|     |                                    |               |
|-----|------------------------------------|---------------|
| 1   | Journal Article (学術雑誌論文)           | 423 (9.5%)    |
| 2   | Thesis or Dissertation (学位論文)      | 117 (2.6%)    |
| 3   | Departmental Bulletin Paper (紀要論文) | 2,191 (49.1%) |
| 4   | Conference Paper (会議発表論文)          | 21 (0.5%)     |
| 5   | Presentation (会議発表用資料)             | 32 (0.7%)     |
| 6   | Book (図書)                          | 1 (0.0%)      |
| 7   | Technical Report (テクニカルレポート)       | 2 (0.0%)      |
| 8   | Research Paper (研究報告書)             | 81 (1.8%)     |
| 9   | Article (一般雑誌記事)                   | 2 (0.0%)      |
| 10  | Preprint (プレプリント)                  | 0 (0.0%)      |
| 11  | Learning Material (教材)             | 0 (0.0%)      |
| 12  | Data or Dataset (データ・データベース)       | 0 (0.0%)      |
| 13  | Software (ソフトウェア)                  | 22 (0.5%)     |
| 14  | Others (その他)                       | 1,566 (35.1%) |
| 合 計 |                                    | 4,458         |

2015.2.28現在

JURA 城西大学機関リポジトリ(城西大学)のコンテンツ増減(本文あり)



国立情報学研究所 IRDBコンテンツ分析による

### 博士論文の掲載について

平成25年4月の学位規則改正に伴い、平成25年4月1日以降に博士の学位を授与された人は、それまでの国立国会図書館への納本義務に替えて、博士論文の全文、論文の要旨、論文審査の結果を博士の学位を授与した大学の機関リポジトリなどで公表しなければならなくなりました。もし、「やむを得ない事由」があり公表できない場合には、学位を授与した大学の承認を受けた後、当該博士論文の全文に代えて内容を要約したものを公表することができます。ただし、「やむを得ない事由」が解消された際には、当該博士論文の全文を学位を授与した大学の機関リポジトリなどで公表しなければなりません。詳細は、文部科学省の以下のサイト「学位規則の一部を改正する省令の施行等について」に掲載されています。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/daigakuin/detail/1331790.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/daigakuin/detail/1331790.htm)



## 機関リポジトリ登録にあたって著作権はどうなるのか？



機関リポジトリに登録しても、著作権が図書館に譲渡されることはありません。  
各学会・出版社の対応ポリシーは、下記サイトで調べることができます。

|                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>国<br/>内</p> | <p>学協会著作権ポリシーデータベース ScpJ(Society Copyright Policies in Japan)<br/><a href="http://scpj.tulips.tsukuba.ac.jp/">http://scpj.tulips.tsukuba.ac.jp/</a></p> <p>掲載例</p> <p>発行元 公益社団法人日本薬学会<br/>発行雑誌 Chemical and Pharmaceutical Bulletin</p> <hr/> <p>ポリシーは <b>Blue(査読後論文のみ認める)</b>で、出版社版が利用可能。<br/>著者が所属する機関リポジトリへの掲載を許諾するとあり、公開の形態は冊子の当該論文をスキャンしたものか、J-STAGE掲載のPDF版が利用できるとあり。</p>                                                                                                                            |
| <p>国<br/>外</p> | <p>SHERPA RoMEO:Publisher copyright policies &amp; self-archiving<br/><a href="http://www.sherpa.ac.uk/romeo/">http://www.sherpa.ac.uk/romeo/</a></p> <p>掲載例</p> <p>発行元 Elsevier<br/>発行雑誌 European Journal of Pharmaceutical Sciences</p> <hr/> <p>ポリシーは <b>Green(査読前・査読後のどちらでも可能)</b>だが、出版社版は許可しないとある。</p> <div> <p>Author can archive pre-print(ie pre-refereeing)</p> <p>Author can archive post-print(ie final draft post-refereeing)</p> <p>Author cannot archive publisher's version/PDF</p> </div> |

図書館ではJURAに登録する際に、必ず調査しています。

検討中、不明の学協会・出版社については、図書館より問い合わせいたします。



### 申請・登録についての問い合わせ先

城西大学水田記念図書館【JURA担当】

TEL:049-271-7736(内線1150) E-Mail: [libir@josai.ac.jp](mailto:libir@josai.ac.jp)

[http://libir.josai.ac.jp/il/meta\\_pub/G0000284repository](http://libir.josai.ac.jp/il/meta_pub/G0000284repository)

世界に問う「城西力」登録へのご協力をお願いします。